

- ☆子どもが「玉一は楽しい」と思える学校
- ☆保護者が「玉一に預けてよかった」と思える学校
- ☆教職員が「玉一はやりがいがある」と思える学校
- ☆地域の人々が「玉一はいいな」と誇りに思える学校

教育目標

「自ら取り組み 心豊かで たくましい子ども」

～ 気づき・考え・実行し・続け、自立を目指す教育 ～



<思いやり・感謝>

思いやりのある子ども

今年度
重点目標

◎ 違いを認め合える子

- あいさつと返事がきちんとできる子
- 友だちを大切にする子
- 美しいものに感動する子
- 素直で働く子
- 奉仕の心を持つ子

- 教育活動全体を通し、正しいあいさつ、返事を徹底します。
- 道徳の時間を中心に思いやりの心を育てます。
- 正しい言葉を話す言語環境を整えます。
- 縦割り活動等の異学年活動を充実させます。
- 人権を尊重し、互いの違いを認めあい、いじめのない学校にします。
- 委員会等の活動を通して、勤労の尊さを体感させます。

<ことば>

進んで学ぶ子ども

◎ 意欲を持って学習する子

- 自分の考えをきちんと伝える子
- 友だちの考えを大切にする子
- 互いに高め合える子
- 学んだことを生かす子
- 学習習慣を身につけた子

- 学習の基礎基本を身につけます。
- 授業スタンダード等を活用し、教科の学び方を身につけます。
- 思考力・判断力・表現力の育成のため、学び合う授業を実施します。
- 地域学習や総合的な学習を充実させます。
- 家庭における、自主学習の習慣化を図ります。
- ICTを活用した学習活動の充実を図ります。
- 読書に親しむ児童を育てます。

<走る・歩く>

明るく元気な子ども

◎ 根気強く取り組む子

- 自分の命を大切にする子
- 進んで運動する子
- 安全や健康に気をつける子
- 規則正しく生活する子
- 好き嫌いをなく食べる子

- 体育の充実を図り、児童の運動意欲を高めます。
- 全校マラソンを実施し体力の向上を図ります。
- 食育・栄養改善指導により、バランスのよい食の在り方を理解させ実践させます。
- 安全な生活や事故・災害の防止に心がけさせ、身を守る術を身につけさせます。
- 徒歩による登下校を奨励します。
- 自身の健康を考え、感染症・病気予防の習慣化を図ります。



保護者・家庭 「学校との連携」

- 学校からの発信、保護者との連携・協力を努めます。
 - ・教育活動に関するアンケート・ホームページ(適時)
 - ・学校だより(月2回程度)、学年だより(随時)
- 授業公開や教育相談の充実を努めます。
 - ・家庭訪問(4月、随時)
 - ・個別懇談(11月、随時)
 - ・教育相談(随時)
 - ・授業参観(年3回)、「学校へ行こう週間」

教職員 「教師の指導力の向上」

- 【めざす教師像】
- 仕事に対する強い使命感を持つ教師
 - 子どもの未来を馳せ愛情を持って接する教師
 - 子どもと「喜怒哀楽」を共有できる教師
 - 組織の一員であることを自覚し学び合う教師
 - 地域を愛し、地域にとけこむ教師



地域 「地域と共にある学校」

- ふるさと教育の推進
 - ・ふるさとの歴史・自然・文化・史跡
- 地域の各種団体との連携
 - ・警察署、消防署、ボランティア団体、婦人会、老人クラブ・スポ少
- 地域と協力して子どもの安全を守ります。
 - ・こぶし隊・見守り隊・交通安全協会
- 園小中の連携の強化
 - ・園小中連携事業
 - ・こども園との交流

